



都市医師会 だより

市民フォーラム 「紙芝居で考えよう北見の医療」

北見医師会理事 森本典雄

平成21年9月2日(水)、北見芸術文化ホールで市民フォーラム「紙芝居で考えよう北見の医療」が開催されました。主催は北見医師会、北見市、後援は北見歯科医師会、北海道薬剤師会北見支部、協力は劇団鎌で行われました。

このフォーラムは今年で3回目になり、北見市の医療問題について、市民・行政・医師会が各々の立場で話し合うフォーラム形式で開催され、今回はスライドを使った紙芝居形式で行われました。

第1部では「夜間診療とコンビニ受診」担当大内博文(大内医院院長)、第2部では「人間の尊厳と終末期医療」担当森本典雄(北見中央病院院長)の演題でした。1部では、救急車で搬入された女兒の事例を通じて、本来の夜間医療のあり方やコンビニ受診、モニターパシエントなど、医療現場の問題点につい



紙芝居形式のフォーラムの様子



来賓挨拶する北海道医師会 長瀬会長

て広く討論されました。2部では膵臓がんの末期の父親の看取りを通じて、北見における終末期医療の現状と、望まれる在宅医療について討論されました。

市民フォーラムには約250名の市民が参加され、来賓には北海道医師会長長瀬清会長、参議院議員西島英利氏、北海道議会議員船橋利光氏、北見市小谷每彦市長が出席されました。

お知らせ

平成21年度収入金額月別集計表等について

◇医業経営・福利厚生部◇

毎年、12月1日発行の北海道医報の附録として、確定申告用の収入金額月別集計表等を配布していましたが、本年度から『医師のためのやさしい税務と確定申告』の冊子に綴り込みといたしましたので、お知らせいたします。